

| | | | | | | | |
|--|---|-----|------|---------|----------------------------------|-------------------|----------------|
| 授業科目(ナンバリング) | 海外観光資源 B(CB206) (実践的教育科目) | | | 担当教員 | 三浦 知子 (実務経験のある教員) | | |
| 展開方法 | 講義 | 単位数 | 2 単位 | 開講年次・時期 | 2 年・前期 | 必修・選択 | 選択 |
| 授業のねらい | | | | | | | アクティブ・ラーニングの類型 |
| 本講義は、総合旅行業務取扱管理者試験の受験を目指す学生を主たる対象とする。「海外旅行実務」科目のうち、「観光資源」に該当する部分について、基礎的な知識を習得することを目標とする。なお、本講義ではアジア、アフリカ、オセアニア島嶼国の観光資源について学ぶ。対象地域の主な観光地、観光にかかせない代表的な料理やみやげなどについて解説し、地理的な理解とともに習得する。 | | | | | | | ①⑧⑨ |
| ホスピタリティを構成する能力 | 学生の授業における到達目標 | | | | 評価手段・方法 | 評価比率 | |
| 専門力 | 海外旅行にかかわる当該地域の基礎的な知識を有し、各国の主要都市、観光資源、歴史や文化について説明できる | | | | ・確認テスト ・定期試験 | 10% 40% | |
| 情報収集、分析力 | 観光の視点から、国や地域の観光地や主な観光資源を判断することができる | | | | ・確認テスト | 10% | |
| コミュニケーション力 | | | | | | | |
| 協働・課題解決力 | | | | | | | |
| 多様性理解力 | 観光の視点から、アジア、アフリカ、オセアニアとその島嶼国について、国や地域の特徴や地理について関心をもつことができる。 | | | | ・確認テスト ・授業態度・授業への参加度 ・定期試験 | 10% 10% 20% | |
| 出席 | | | | | 受験要件 | | |
| 合計 | | | | | 100% | | |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明 | | | | | | | |
| 定期試験(60%)、確認テスト(30%)、授業態度・授業への参加度(10%)により、総合的に評価する。定期試験は、総合旅行業務管理者試験の観光資源に係わる問題の形式や難易度に準じて行う。 | | | | | | | |
| 授業の概要 | | | | | | | |
| テキストに準拠し講義を進める。前の回で学んだ観光資源の確認テストをポートフォリオの小テストで毎回行い、解答を返却し解説を行う。担当教員の旅行業での商品企画の実務経験をふまえ、旅行パンフレット等も用いて、観光地の特徴、地理的な知識を身に付けていく。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。 | | | | | | | |
| 教科書・参考書 | | | | | | | |
| 教科書：『海外観光資源』(株) JTB 総合研究所 (『海外観光資源A』で購入した人はそれでよい) 参考書、参考資料：必要に応じて、授業中に紹介する。 指定図書：『海外観光資源』(株) JTB 総合研究所 | | | | | | | |
| 授業外における学修及び学生に期待すること | | | | | | | |
| 総合旅行業務管理者試験の受験科目のうち「海外観光資源」については、範囲がなく、覚えることも膨大であることは事実です。しかし日頃から海外に興味を持ち、実際に旅行するような気持ちで取り組みれば、たのしく知識を増やすことが可能です。こうしたことから旅行会社の海外旅行のツアーパンフレットも活用していきます。次回の内容について、事前準備として扱う範囲のテキストに必ず目を通して授業にのぞむこと。教科書は版が多少古くてもよいので、必ず授業で使用すること。毎回復習をし、繰り返し学習することを心がけましょう。 | | | | | | | |

| 回 | テーマ | 授業の内容 | 予習・復習 |
|----|----------------------|--|--|
| 1 | オリエンテーション | 授業の進め方、準備すること、総合旅行業務取扱管理者試験内容等。 | 授業の進め方、総合旅行業務取扱管理者試験内容等について復習 |
| 2 | 韓国、台湾、香港 | 韓国、台湾、香港の主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化についての理解を深める。 | テキストの韓国、台湾、香港の予習／上記の観光資源について復習 |
| 3 | 中国(1) | 東北部、北京・上海を中心とした中国の主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストの中国（該当都市）の予習／東北、北京、上海などの都市と資源について復習 |
| 4 | 中国(2) | シルクロード、中国西南部を中心とした主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストの中国（該当都市）の予習／シルクロード、中国西南部について復習 |
| 5 | フィリピン、ベトナム、カンボジア、ラオス | フィリピン、ベトナム、カンボジア、ラオスの主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストのフィリピン、ベトナム、カンボジア、ラオスの予習／上記の資源について復習 |
| 6 | タイ、マレーシア、シンガポール | タイ、マレーシア、シンガポールの主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストのタイ、マレーシア、シンガポールの予習／上記の国の歴史、文化について復習 |
| 7 | インドネシア、インド、スリランカ | インドネシア、インド、スリランカの主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて歴史、文化等も解説する。 | テキストのインドネシア、インド、スリランカの予習／歴史、文化の復習 |
| 8 | 西アジア | 西アジアの主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストの中東の国について予習／上記の地域の歴史、文化について復習 |
| 9 | トルコ、エジプト | トルコ、エジプトの主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。関連する歴史、文化等も学ぶ。 | テキストのトルコ、エジプトの予習／歴史、文化について復習 |
| 10 | アフリカ | アフリカの主要都市とその主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストのアフリカの予習／文化、自然公園について復習 |
| 11 | オセアニアと島嶼国 | オセアニアと島嶼国の主要都市と主要観光資源を中心に学ぶ。必要に応じて、歴史、文化等も解説する。 | テキストのオセアニア・島嶼国の予習／歴史、文化について復習 |
| 12 | 世界の自然観光資源 | グローバルに見て重要な主要な自然観光資源について、世界自然遺産、エコツーリズムなどもふまえて総合的に学ぶ。 | 世界自然遺産について予習／世界の自然観光資源について復習 |
| 13 | 世界の料理 | 海外旅行のたのしみのひとつ、名物料理とアルコールについて、旅行パンフレットをもとに学ぶ | 名物料理とアルコールについて復習 |
| 14 | 買い物、主要ショッピングストリート | 主な土産物や、各地のショッピング街について学ぶ | 各地の土産物、ショッピングストリートについて復習 |
| 15 | まとめ | これまでの講義を振り返り、最重要項目についての確認。 | 試験準備 |
| 16 | 定期試験 | これまでの学修をふまえ、試験の準備をする。 | |